

「野辺山高原 恵みの森」構想

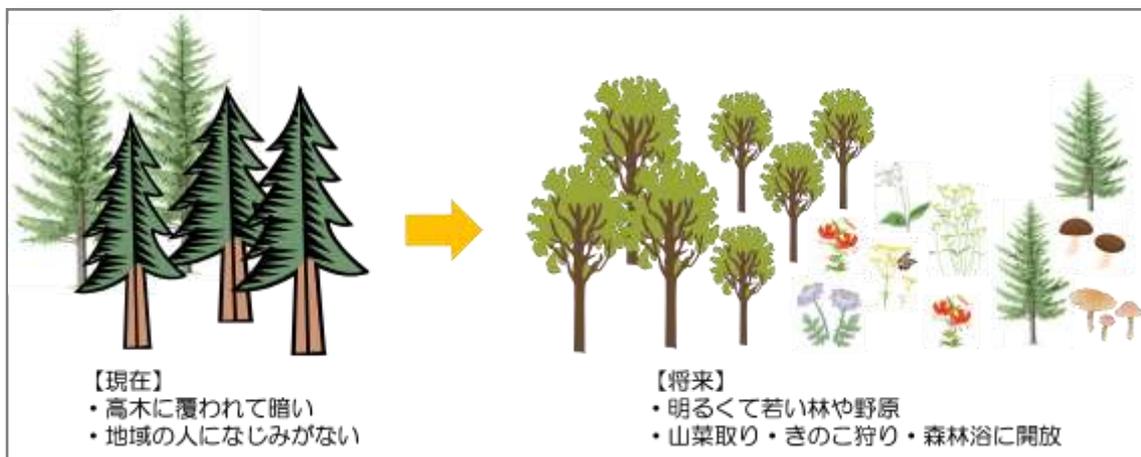
どこの話？

八ヶ岳演習林事務所の構内。ここは JR 野辺山駅から徒歩 16 分にある東京ドーム 3 個分（14ha）の平坦地です。

どんな森にするの？

高さ 20m を超える防風林に囲まれた「近づきがたい施設」から、地域の草花や森と木の恵みを感じられる体験型の野外施設にしていきます。方策は大きく 2 つ。

- ミズナラなど落葉広葉樹中心の若くて明るい林に転換します。さまざまな林齢の林を用意しながら、高さ 10m 程度になったら伐採して、きのこ栽培の原木や薪として利用します。広葉樹なら伐採後の株から芽が出てきますので、25 年から 30 年サイクルですっと利用できます。
- 地域住民や観光客に開放します。地域の動植物の保全に努めつつ、山菜取りやキノコ狩り、昆虫採集、森林浴などを楽しめるように整備します。
- 一部を樹木園・保存林として樹種は減らさないように管理します。



いつやるの？

2015 年 7 月に一般公開を始めます。伐採や植栽は 2011 年から始めています。

詳しくは？

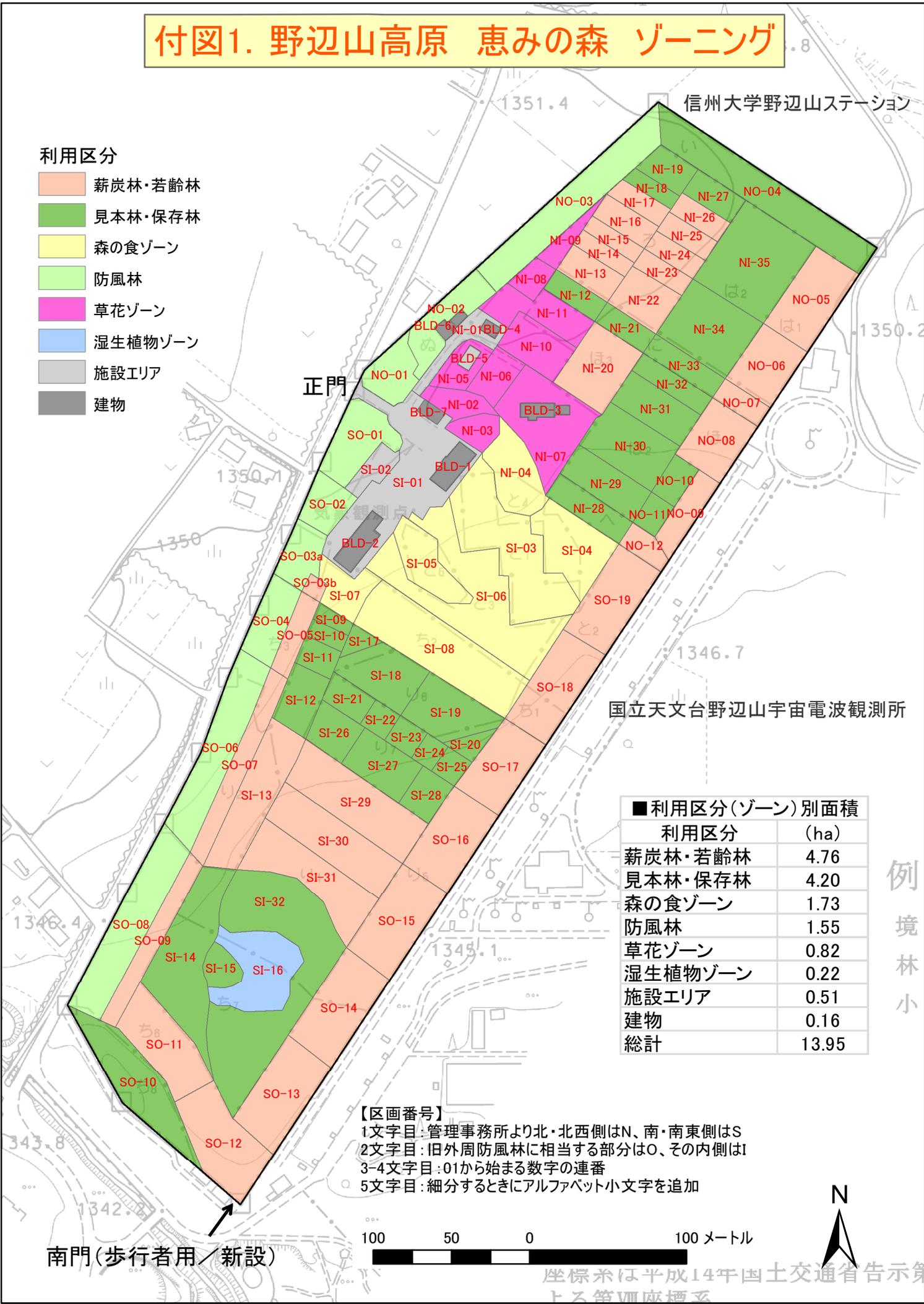
- ウェブで詳細計画を公表しています。 <http://www.nourin.tsukuba.ac.jp/~forest/>
- 小学校から大学まで、教育研究目的の利用も広く募集します。地域の人と学生を対象としたサポーター組織も作る予定です。

（2013 年 10 月 23 日 文責：八ヶ岳演習林・藤岡）

付図1. 野辺山高原 恵みの森 ゾーニング

利用区分

- 薪炭林・若齢林
- 見本林・保存林
- 森の食ゾーン
- 防風林
- 草花ゾーン
- 湿生植物ゾーン
- 施設エリア
- 建物



■ 利用区分(ゾーン)別面積	
利用区分	(ha)
薪炭林・若齢林	4.76
見本林・保存林	4.20
森の食ゾーン	1.73
防風林	1.55
草花ゾーン	0.82
湿生植物ゾーン	0.22
施設エリア	0.51
建物	0.16
総計	13.95

【区画番号】
 1文字目：管理事務所より北・北西側はN、南・南東側はS
 2文字目：旧外周防風林に相当する部分はO、その内側はI
 3-4文字目：01から始まる数字の連番
 5文字目：細分するときアルファベット小文字を追加

例
境林小